

ね

FUCHU HOSPITAL

っとわーく

Vol.186

H30.11



脳卒中の急性期治療 ～とくに外科的治療について～



府中病院

地域医療連携室



日本医療機能評価機構
認定第 GB83 号

脳卒中の急性期治療 ～とくに外科的治療について～

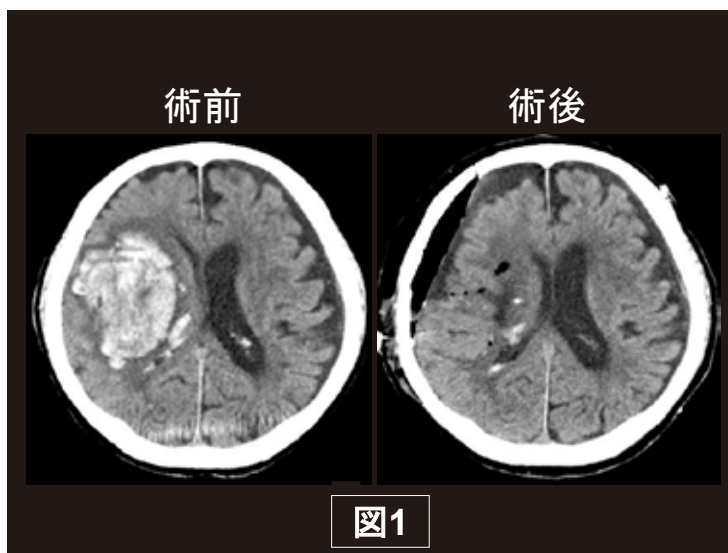
はじめに

脳卒中（脳出血・くも膜下出血・脳梗塞）は日本人の死亡原因の第4位であるだけでなく、寝たきりの最大の原因となっています。ただし、発症時の適切な対応により、良好な経過をたどる患者さんが大勢おられることも事実です。今回は脳卒中の急性期治療、とくに外科的治療について説明いたします。

【1】脳出血

小さな出血の場合は、血圧管理や抗脳浮腫薬投与などの内科的治療を行います。しかし、意識障害を来しているような大きな出血の場合は、開頭・血種除去術を行う必要があります（図1）。

なお、Japan Coma Scale (JCS) で20点より悪い状態が手術適応の目安となります。ただし、手術はあくまで救命目的で、機能予後を改善するものではありません。手術の有無にかかわらず、急性期治療終了後のしっかりとしたりハビリテーションが不可欠です。



【2】くも膜下出血

脳動脈瘤が破裂することでくも膜下出血が発症しますが、救命のためには再破裂を防がなくてはなりません。鎮静・降圧ののちに、根治的な治療を行います。再破裂予防の処置としては、開頭クリッピング術と血管内治療によるコイル塞栓術があります。脳動脈瘤の部位・形状および患者様の年齢・全身状態を吟味して、どちらかを選択します。当科では根治性がより高いとされているクリッピング術を第一選択としています（図2）。深部の脳動脈瘤や高齢・全身状態不良などの場合は、コイル塞栓術を選択することもあります（図3）。

再破裂予防が無事に終了した後は、脳血管攣縮に対する集学的治療を行います。かつては病態がはっきりしなかったために、脳血管攣縮で後遺症を残すことが多かったようです。また、慢性水頭症が2-3割程度の割合で出現しますが、髄液をチューブで腹腔内へ流す手術（脳室腹腔短絡術・腰椎腹腔短絡術）を行うことで症状は改善します。

クリッピング術

コイル塞栓術

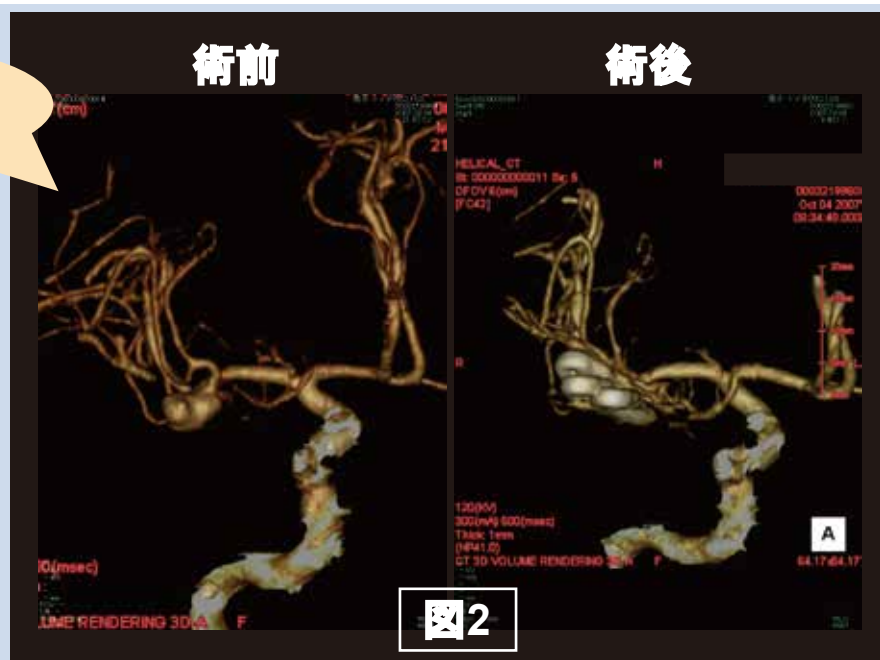


図2

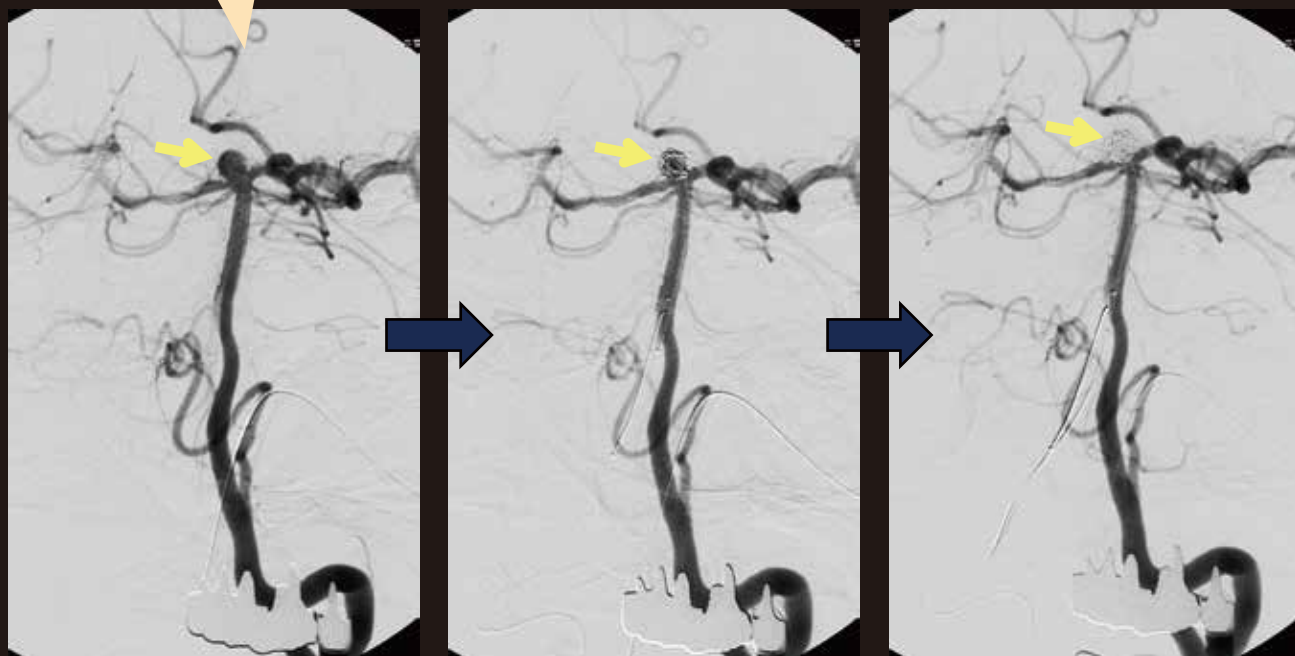


図3

【3】脳梗塞

脳梗塞では病態により治療法が異なってくるので、まずはラクナ梗塞・脳血栓症・脳塞栓症のいずれであるかを判断します。ラクナ梗塞は穿通枝領域の小梗塞で、抗血小板剤投与などの内科的治療のみを行います。脳血栓症では主幹動脈の狭窄・閉塞が原因であり、より強力な抗血栓薬を投与して、脳保護薬も積極的に使用します。脳塞栓症の多くの原因は心房細動であり、再発予防にはワーファリンや NOAC が有効です。

さて、脳血栓症および脳塞栓症においては、超急性期治療（tPA 点滴静注および急性期血栓回収術）が適応となることがあります。tPA 点滴静注は発症 4.5 時間以内で適応がありますが、禁忌や慎重投与の項目には十分な注意が必要です。

主幹動脈閉塞が原因の場合には急性期血栓回収術も適応となりますが、発症6時間以内に手技が終了することが目安となります。マイクロカテーテルを頭蓋内血管の閉塞部位まで誘導して血栓を回収する治療ですが、デバイスの進歩もあり急激に治療成績が向上してきました（図4）。これらの超急性期治療が著効することもあります、重篤な合併症の可能性もあるので慎重に適応を決定しています。

なお、いずれの病態においても、急性期治療終了後のリハビリテーションが重要になります。

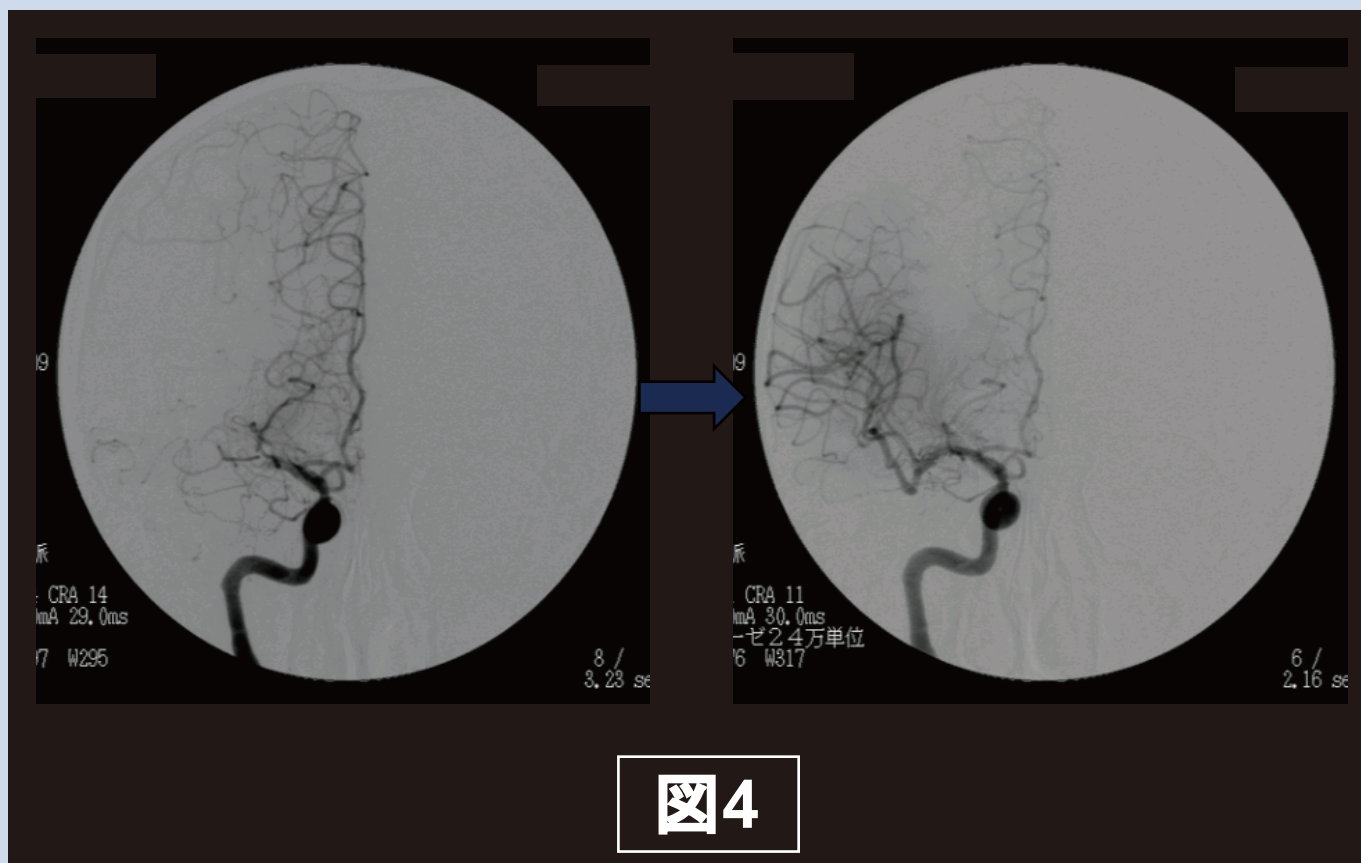


図4

おわりに

今回は脳卒中の急性期治療について説明いたしましたが、発症後の機能改善にはリハビリテーションが大きな役割を担っていることと、再発予防には厳重な内科的管理が重要であることを添えさせていただきます。

今月の担当医師



脳外科・脳卒中センター

センター長・脳神経外科部長 **中島 英樹** (なかじま ひでき)

<資格等>

日本脳卒中学会認定脳卒中専門医

日本脳神経外科学会専門医

日本脳卒中の外科学会技術指導医

臨床検査室から当日のエコー検査の受入れのご案内

府中病院臨床検査室、生理検査部門では超音波専門医 2 名と超音波医学会認定の超音波検査士を中心に 5 名の臨床検査技師が心臓超音波検査に従事し、弁膜症、虚血性心疾患、心不全を中心に質の高い検査を実施しています。昨年度の年間件数は 4,782 件で本年度も 5,000 件に迫る勢いです。



至急依頼は緊急に関わらず全て受け入れる体制を構築しています。

今後、開業医の先生方からの当日依頼にも速やかな対応をさせていただきたいと考えています。「仕事が忙しくて今日しか休めない患者さん」「今日検査して欲しい患者さん」等おられましたら地域医療連携室までご連絡いただければと思います。

また、心臓超音波検査時に血管エコーや ABI 検査等も同時に実施することも可能ですので是非、ご活用下さい。

今後とも、府中病院ならびに府中病院臨床検査室を宜しくお願い致します。

臨床検査室 野中 伸弘

乳腺疾患外来に女性医師が着任しました！

11 月より乳腺疾患外来に女性医師が着任し、月曜日～金曜日まで診療可能となりました。

胸に何か違和感があるなど、ご心配なことがありましたらお気軽にご相談下さい。

医師名： 森崎 珠実（もりさき たまみ）



乳腺疾患外来 診療分担表

	月	火	水	木	金	土
午前診	山片 重人	山片 重人		森崎 珠実		
午後診			山片 重人		吉田 秀行	

※…乳腺疾患外来は完全予約制です。診察のご予約は地域医療連携室までご連絡ください。

出張市民講座 開催報告

「野村證券 岸和田支店」よりご依頼をいただき、10 月 15 日（月）野村證券特別セミナーを開催いたしました。今回は脳卒中センター顧問 福永先生より『脳こうそくのお話～不整脈が脳を襲う～』のテーマでお話させていただきました。

皆様、講演を熱心に聞かれ、メモを取られたり、講演後に多数の質問も頂いたりと充実した出張講座を開催することができました。

今後も地域への貢献活動として、様々な会場で出張講座を開催し、地域の皆様の健康づくりの一助になればと考えております。

野村證券 岸和田支店へ
行ってきました！！



患者さんからのお電話でも診察のご予約を承っております。



当院では、診療所の先生方よりご紹介いただいた患者さんで、すぐにご予定がつかない方につきましては、患者さんから地域医療連携室に直接ご連絡いただければ診察のご予約を取らせていただきます。

但し、血液疾患センター、糖尿病センター、リウマチ・膠原病科のご予約に関しましては患者さんからのご予約はお取り出来かねますのでご了承下さい。

（血液疾患センター、糖尿病センター、リウマチ・膠原病科のご予約は先生方より事前にご紹介状・検査データ等のFAXをいただき医師確認の上、ご予約を取らせていただいております。）

府中病院 診察予約のご案内

府中病院では、診療所の先生方よりご紹介いただく患者様の診察予約を御本人様よりお電話にて承っております。
紹介状をご持参ご来院の場合は、下記の電話番号までご連絡ください。
※当日のご予約は出来かねますのでご了承の程、お願い申し上げます。

府中病院 地域医療連携室 フリーダイヤル

平日【月曜日～土曜日(祝日除く)】午前9時～午後5時迄

0120-40-2147

お電話では下記の内容をお尋ねしますので、ご了承ください。

- 患者様の名前
- 患者様の生年月日
- 患者様の住所
- 患者様の自宅の電話番号
- ご紹介いただいた診療所名
- 府中病院で受診される診療科と医師名



※下記の診療科名でお願いします。

- 消化器内科 ■循環器内科 ■外科センター（乳腺疾患外来）
- 脳外科 ■脳卒中センター ■整形外科 ■泌尿器科
- 産科 ■婦人科 ■眼科 ■皮膚科 ■心臓血管外科 ■形成外科

※血液疾患センター、糖尿病センター、リウマチ・膠原病科は患者様からのご予約は承っておりません。ご了承ください。

府中病院

府中病院 地域医療連携室
予約専用フリーダイヤル

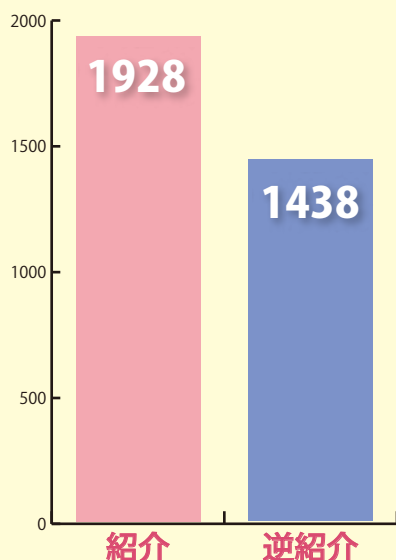


平日【月曜日～土曜日(祝日除く)】午前9時～午後5時迄

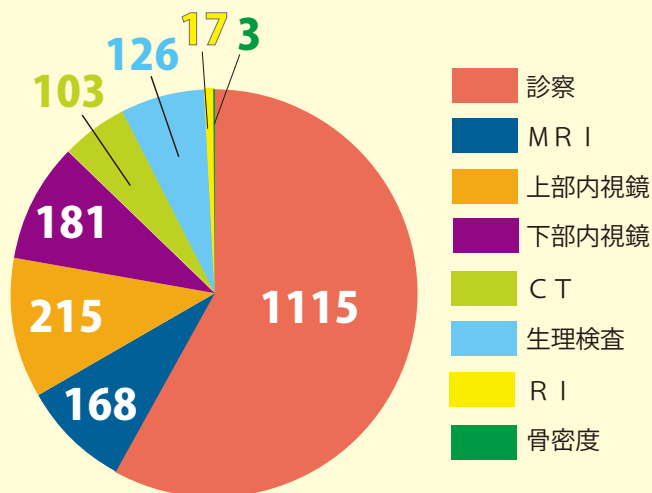
0120-40-2147

紹介実績＜平成 30 年 10 月＞

紹介・逆紹介件数



紹介実施件数



2018年11月・186号 ネットわーく

発行責任者：院長 竹内 一浩

編集責任者：地域連携部 松田 有裕

編集者：地域医療連携室 森 舞子

〒594-0076 和泉市肥子町1丁目10番17号 府中病院 地域医療連携室

TEL：0725-40-2147 予約専用フリーダイヤル：0120-40-2147

FAX：0725-40-2148 E-mail：chiikirenkei@fh.seichokai.or.jp

私たちの理念

愛の医療と福祉の実現。

地域と職員と共に栄えるチーム

Yu・ki・to・do・ku ゆき届いたサービス

私たちの基本方針

チームとして、そしてパートナーとして
チャレンジします。

3つのベストにチャレンジします。